



まつもと じゅん

松本純

中区・磯子区・金沢区
まちかど
政治瓦版



令和5年12月1日号
発行

自民党

神奈川県支部
発行責任者
平木 茂

12月号
2023年

No.249

松本純ホームページ▶<https://jun.or.jp/> ご意見箱▶opinionbox@jun.or.jp

中国によるフィリピン沖「人工島」建設拡大の懸念

危ぶまれる石油を運ぶ海の道 米国やNATOの国々は、「航行の自由」作戦を展開

現在、日本の安全保障環境は非常に厳しいものになっています。ロシアのウクライナ侵攻、イスラエルとパレスチナの問題、南シナ海、東シナ海をめぐる状況など予断を許しません。フィリピンと中国の対立、台湾有事のリスク、尖閣諸島問題では日本もその当事者として、アジアを取り巻く環境を改めて考えてみたいと思います。

松本純は平成27年、「我が国及び国際社会の平和安全法制に関する特別委員会」の理事として、平和安全法制整備法の成立に尽力しました。これは将来を見据えて、邦人保護や重要事態、国家存立危機などに際して自衛隊を適切に運用できるようにする法律です。そして現在、この法律の重要性が増しています。

皆さんは「逆さ地図」をご存じですか？右上の地図は中国から見た太平洋を示すもので、これを見ると日本の生命線であるシーレーン

(石油などを運ぶ海の道)が理解しやすいと思います。中国はこの中央部に7つの人工島(軍事要塞)を造りました。これに対してフィリピン政府はバグの常設仲裁裁判所(国際的な問題を解決するための機関)に提訴し、2016年に、ここはフィリピンの領土であり、造営は不法行為である、と判断が下されました。しかし、中国政府はこれを無視し、軍事要塞の建設を拡大しています。台湾に対しては、台湾と中国の事実上の停戦ラインとされる中間線を超える軍用機の大量飛行や、海での威嚇行為を何度も行っています。日本との間でも尖閣周辺の日本の領海に中国海警局の艦船を侵入させ、不法にブイを設置するなど、国際法上の不法行為を繰り返しています。

これに対して、米国やNATOの国々は、「航行の自由」作戦を展開し、中国の一方的な領土拡張と周辺国への威嚇行為を抑止しています。中国から見れば、これらのどこかが中国の領土になれば、太平洋への自由な航行が可能になるわけです(逆さ地図参照)。しかし、それは日本にとって、石油を運ぶ海の道を失うことを意味するのです。

また、台湾有事は沖縄の危機でもあります。現在、台湾から110kmの与那国町長は政府にシェルターの設置を求め、官房長官は万が一の際の避難民の受入れを熊本県と佐賀県に要請しました。まずは、最大限の外交的努力が必要ですが、安全を守るための抑止力も必要な状況になっています。

そして、12月に東京で開かれるASEAN首脳会談に向けて、上川大臣はブルネイ、ベトナム、ラオス、タイを訪問し、安全保障協力をはじめとした日本との関係強化を要請しました。岸田総理大臣は、フィリピン、マレーシアを歴訪し、フィリピンとの間で初の政府安全保障能力強化支援(OSA)による沿岸監視レーダーシステムと大型巡視艇の供与を約束しました。これは日本や台湾の安全を守るうえで非常に重要なものとなります。

平成28年、松本純は、海洋政策・領土問題担当大臣として総合海洋政策本部を統轄してきました。その知見を活かし、自由民主党副総裁特別補佐として、日本の安全を守っていきます。



▲平成27年、平和安全法制に尽力しました

【2023年11月】

松
本

- 1日●第48回鐵門社書展
- 3日●磯子区民綱引き大会
 - 北方小学校防災拠点訓練
 - 馬車道まつり
 - 誠友会例会
- 4日●純風会総会

- 5日●大道小学校地域防災拠点避難誘導訓練
 - 夏山町内会「夏山フェスタ」
 - 濱睦筆頭相談役・宮澤佳行儀「偲ぶ会」
- 7日●横浜清風学園創立100周年記念祝賀会
- 19日●参議院議員島村大先生お別れの会
- 20日●自由民主党横浜市支部連合会2023感謝の集い

純
の



11/2 PIAフェスタ2023 ●横浜市金沢産業振興センターで開催された金沢産業団地のお祭りにお祝いに伺いました。会場内の店舗を回りお世話になっている方々や旧知の皆様にお慶びを申し上げます。



11/2 街頭広報活動 ●街頭広報活動を夕方ヨークマート六浦店前で行いました。六浦西地連合町内会・相川元治会長や岱山(株)・相川文五郎会長、地域でお世話になっている方々から激励を受けました。



11/3 第17回関内フード&ハイカラフェスタ ●馬車通まつりとコラボして開催、関内の飲食店の方々のブースは大賑わいでした。関内まちづくり振興会・秋山修一会長は複数会場を回って運営に奮闘されていました。



11/11 第26回 横浜マイスターまつり ●横浜市技能文化会館で平山健雄マイスターのステンドグラス特別展を鑑賞。フランスで学び日本の気候・風土にあった作品づくりはお見事です。今後のご活躍をお祈りします。

活
動



11/12 ハローよこはま ●中区民祭りが象の鼻パークで開催されました。コロナ以前の規模で準備された会場はどこも大盛況。松本純は各ブースをまわって笑顔いっぱいの皆様にご挨拶しました。



11/12 2023日ノ出町秋まつり ●お祭り広場などで開催された秋まつり。日の出町青年会・大石毅泰会長にご案内いただき、SAME SAMEさんのパフォーマンスやバンド演奏などの催し物を楽しみました。



11/18 JA磯子支店農業まつり ●会場では農作物や花卉、鉢植え、植木をはじめ、農業まつりではお馴染みのつきたて餅や豚汁、赤飯などが販売されました。晴天に恵まれ、多くの方々が買い物を楽しんでいました。



11/18 森浅間神社世話人会懇親会 ●松本小寿恵森浅間神社宮司のご挨拶に続き、松本純は「力を併せて地元がより良い年を迎える事が出来ますように」とお祈り申し上げます。大変和やかな懇親会となりました。

記
録

永田町日記

国連日本政府代表部 山崎和之全権大使に聞く

山崎大使は、麻生太郎外務大臣、総理大臣の秘書官を務めたことから私も親交をいただいています。在ジュネーブ国際機関日本政府代表としてご活躍の後、次はニューヨークの国連本部へ赴任されます。お忙しい合間を縫って、国連の役割、そして国際社会における日本の存在意義を伺いました。

山崎和之国連日本政府代表部全権大使と

「国連の役割は大きく二つあると思います」。一つは、国際社会の世論を明確に打ち出すことができる、という点です。加盟国は一国一票を持っており、最後は表決で立場を明示できます。例えばウクライナからの即時撤退を含んだロシア非難決議では、約190の国連加盟国のうち141ヶ国という圧倒的多数の国が決議に賛成しました。この結果がすぐに紛争解決に結びつくことはありませんでしたが、ロシアがいかに孤立しているかがはっきりし、その後のロシアへの対応はこの流れに沿ったものになりました。

もう一つの重要な役割は、人道問題、保健・健康の問題などで、一番苦しい状況にある国への支援を実施していくということです。難民について言うと、世界の紛争で1億1000万人、日本の人口に近い数の難民が発生しています。これを放置することは、人道的な問題はもちろん、世界がより不安定化し、日本を含めた国際社会が苦しむことにも繋がります。国連は日々こうした問題の解決に取り組んでいるということ、ぜひ知っていただきたいと思います。

「日本は政治的に非常に安定した国である、と国際的に認識されています」。落ち着いて議論し、現実性のある対策を打ち出すことができる国だと信頼されているんです。国民全体で作り上げているこの信頼感をアピールしながら、国際社会への貢献を続けていきたいと思っています。

